

# KLIS TODAY

No.  
45

筑波大学 情報学群 知識情報・図書館学類

## 挿絵というビジュアル情報

綿抜 豊昭

まずは右の図をご覧ください。いったい何の図かおわかりになるであろうか。日本に限らないことだが、文字情報をビジュアル化する作業はさまざまにおこなわれてきた。図書においてもそれは例外ではない。江戸時代に刊行された木版刷りの図書には、読者が理解しやすいようにと、さまざまな絵が挿入されている。すなわち、膨大（ぼうだい）な数の挿絵が現存している。もちろん、今日では、デザインが稚拙（ちせつ）だったりするために利用で



きないものも多いが、中には現在のデジタル技術を用いれば十分に再利用が可能なものもある。江戸時代の図書の挿絵は、図書館情報学という視点でいえば、図書館のホームページや展示などに活用できると考えられる。また、より効果的に活用するには、挿絵情報の解釈と情報技術の二つが必要である。これまで時井真紀先生が技術を中心に、綿抜が資料の提供と絵解きを中心に、「展示」研究を続けてきた。

さて、上の図に話題を戻すと、「河図洛書（かたらくしょ）」という言葉をご存じだろうか。古代中国でおめでたいことを示すダイアグラムの一つである。省略して「図書」という人もいる。「河図」は黄河（こうが）に出現した竜馬の背に、「洛書」は洛水から出現した神亀（じんき）の背に書かれていたとされる。上の図は「洛書」の絵である。超常現象に登場する亀を描くときには、「耳」とお尻の「藻」がポイントとなる。江戸時代には、こうした絵の描き方にゆるいお約束がある場合が多い。それでは「洛水」の図をご覧ください。いただいた皆様に「瑞翔（ずいしょう）」があらわれますように（祈願!）

（わたぬき・とよあき 知識情報・図書館学類 教授）



知識情報・図書館学類  
College of Knowledge and Library Sciences

〒305-8550 つくば市春日1-2  
Tel 029-859-1110 Fax 029-859-1162  
URL <https://klis.tsukuba.ac.jp/>  
E-mail [klis-info@inf.tsukuba.ac.jp](mailto:klis-info@inf.tsukuba.ac.jp)

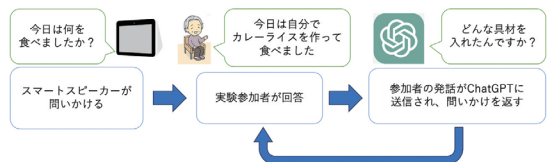
## 卒業研究紹介

### 高齢者主体のQOL 表出發話を引き出す問いかけ手法の比較

工藤 拓海

近年、高齢者の孤独化が社会問題となっています。本研究では、自然な対話を可能にする会話型生成AIを活用したアプリケーションをスマートスピーカーに実装することで、高齢者の肉体的・精神的・社会的な健康状態が表現されたQOL 發話を引き出す手法を提案し、その効果を検証しました。4名の高齢者を対象とした3か月の実験の結果、食事、運動、買い物、趣味、人との会話の話題において、QOL 發話を引き出すことができました。また、問いかける話題の順序が重要であることがわかりました。本研究が少しでも高齢者支援の研究に貢献できれば幸いです。

#### 実験の流れ

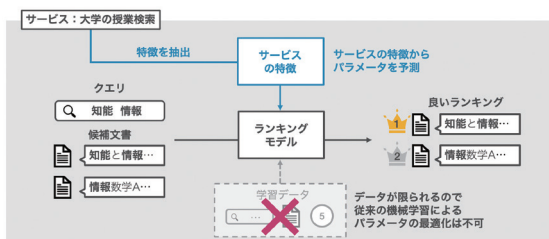


(くどう・たくみ 知識科学専攻4年次)

### ドメイン特徴を利用したランキング学習モデルのドメイン適応

伊藤 拓誠

#### 利用できるデータが限られたサービスのランキングの質を改善



情報検索サービスにおけるランキングの質は、サービスの評価を左右する重要な要素です。ランキングの質の改善には、通常、利用者の行動や好みに関する大量のデータが必要です。そのため、新しいサービスのように利用できるデータが限られる場合、ランキングの質の改善が難しいという課題があります。そこで、本研究では、上述のデータに依存せず取得できる情報を活用してランキング

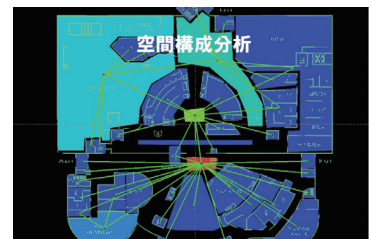
の質を改善する手法を提案しました。本研究は、利用できるデータが豊富なサービスと限られているサービスの間のランキングの質の格差を是正することに貢献します。

(いとう・たくみ 知識情報システム専攻4年次)

### 現代日本の公共図書館における平面構成の特徴と課題 — 単館と複合館の比較分析 —

星 愛美

日本の図書館は他の施設と同じ建物に設置されている「複合館」が多く、また現在ではキッチンや3Dプリンターを備えたメイカースペースといった多様な空間がみられます。本研究では現代日本の公共図書館の空間に着目し、その特徴を明らかにするために、図書館の空間を機能ごとに分類し、その割合や、機能同士のつながりをみました。



図書館のみの単館と複合館では異なる特徴がみられ、例えば、単館では、図書館資料やその閲覧のための空間が、複合館では、学習や集会のための空間が重視されていることがわかりました。本研究が図書館建設時の計画の一助になれば幸いに存じます。

(ほし・まなみ 情報資源経営専攻4年次)

## 総合学域群からKLISへ

池内 淳

後輩「先輩、KLISに移行したんですっけ？」

先輩「そうだよ」

後輩「どうですか？」

先輩「KLISってTXのつくば駅から歩いてすぐの春日エリアにあるんだけど、わたし宅通だから朝はラクになったね」

後輩「それはいいですね。あ、そういえば春日エリアって、なんかお墓があるらしいですね」

先輩「凶情大のお墓ね」

後輩「なんですかそれ？」

先輩「春日エリアには、むかし図書館情報大学ってのがあって、2002年に筑波大学と合併したんだけど、そのときにできた記念碑みたいなのをお墓って呼んでるんだよ」

後輩「へー」

先輩「春日エリアの住人にとって、凶情大のお墓は神聖なものであり、熱い信仰の対象なんだよね」

後輩「ハハハ。なんとか教団みたいなヤツですかw」

先輩「そう。春日は本学であり、本学は春日なのだよ」

後輩「ヤバいっすね、先輩」

先輩「ほうら、あなたもKLISに移行したくなーる、したくなーる、したくなーる・・・」

後輩「・・・ハイ、ワタシモKLISニイコウシタイデス」

(つづく)



図書館情報大学記念碑（通称：凶情大のお墓）

(いけうち・あつし 知識情報・図書館学類 准教授)

## KLISへ移行するために

竹内 真子



春日エリア 春日福利厚生棟

私は、総合学域群第1類から移行し、現在は知識情報・図書館学類 情報資源経営主専攻に所属しています。入学前から図書館情報学に興味があり、KLISを志望していました。

KLISでできることはとても広いので、興味と重なるところを見つけられる人も多いと思います。学類のホームページや知識情報・図書館学類誌 (MILK) をぜひ見てみてください。専門も十人十色なので、いろいろな人に話を聞いてみるのも面白いと思います。

履修面では、1年次に取らなくてはならない科目が少ない点が良かったと思います。私は、移行前の1年次は他学類の移行要件(学類に移行するために履修しなくてはならない科目)など、知識に関係ない科目を多く履修していましたが、2年次で困ることがほとんどなかったです。ただし、「プログラミング入門A/B」は、2年次の授業に直結する科目なので、1年次で履修することをお勧めします。

自分のやりたいことと合致する学類に移行できることを心より祈っています。

(たけうち・まこ 情報資源経営主専攻3年次)

## 知識資源を共有するための制度とは

西川 開

昨年夏に筑波大学に異動するまでは、科学技術・学術政策研究所というところで、研究活動や論文などの学術情報の流通のありようを定量的に分析する、「科学計量学」という領域の研究に取り組んでいました。科学・学術の世界ではオープンサイエンスやオープンアクセスと呼ばれる、知識資源の共有を促す政策動向が展開しており、より望ましい制度設計が模索されているところです。

また、科学や学術に限らず、広い意味での知識や情報、データといった知識資源の管理に関する制度は世界的に大きな変革の途上にあります。例えば著作権法や個人情報保護法は短い期間で大規模な改正が行われているほか、データの流通に関する新たな法律や政策も提起されるようになってきました。さらに、ここでいう「制度」とは法律だけを指すのではなく、個々の組織やプラットフォームにおいて形作られるルールや規範なども含まれます。こうした種々の制度のうち、特に知識資源を複数の主体の間で共有したり共同で生産したりするために策定されるものに着目し、そうした制度が機能するメカニズムや効果を明らかにすることが、「知識コモンズ」という私の研究テーマです。



尾瀬ヶ原より

着任のご挨拶：2023年8月に着任しました、西川開と申します。学類では情報資源経営主専攻に所属し、「学術情報基盤論」などの授業を担当します。どうぞよろしく申し上げます。

(にしかわ・かい) 知識情報・図書館学類 助教

## KLIS 卒業生メーリングリストへのお誘い

KLIS 卒業生メーリングリストでは、皆様に母校の様子を知っていただくために、本学類の学生の活動(広報誌KLIS TODAY最新号の内容紹介等)やキャンパスの様子を折々に配信しております。ぜひKLIS 卒業生メーリングリストにご登録ください。ご登録の際は、卒業生メーリングリスト担当まで、(1)お名前、(2)登録を希望されるメールアドレス、(3)卒業された組織の名称(筑波大学情報学群知識情報・図書館学類/筑波大学図書館情報専門学群/図書館情報大学/図書館短期大学)、おわかりになる場合は卒業年をご連絡ください。

(卒業メーリングリスト担当：tl-management@klis.tsukuba.ac.jp)